


令和3年度長野県産業教育振興会第二支会助成事業（研究事業）報告書

令和3年12月13日

長野県産業教育振興会第二支会  
会長 手塚 仁也 様

所在地 上田市中之条626  
(TEL) (0268-22-7070)  
学校名 長野県上田千曲高等学校

研究者名 等々力 守 

令和3年11月8日付け指令3長産教振二支第7号で交付決定の通知があった令和3年度長野県産業教育振興会第二支会助成金に係る事業を完了したので報告します。

- 1 研究テーマ ちくま介護教室
- 2 助成金の決定額 20,000 円
- 3 助成金の実績額 20,000 円
- 4 事業完了日 令和3年12月10日
- 5 研究の成果（資料等を添付、コピー可）

別紙による

6 感想

当初は地域の高齢者を対象とした介護教室を考えていましたが、コロナ禍で活動が制限されてしまったため、校内の教職員を対象とした介護教室に切り替えて行いました。対象の変更はありましたが、2回の実践を通して、生徒は自分の学んだことを「考え」「伝える」経験を通して、深い学びになりました。

7 添付書類

決算書または領収書の写しなど収支がわかる書類

## 「第1回ちくまJKかいご～介護に夢と希望を～」報告書

上田千曲高校 生活福祉科

## 1 目的

少子高齢化が進む中で、「福祉」の役割はますます重要となってきた。

今から4年後の2025年には、「団塊の世代」が75歳を迎え、日本はさらなる「超高齢社会」に突入する。このような社会の変化において、医療や介護は、その職を担う専門職だけでなく、地域で暮らす全ての人に必要となる。そこで、福祉を専門的に学ぶ高校生が、福祉に関わる専門職や企業などと連携し、地域の方に介護の知識や技術を体験的に学んでもらうことで、介護についての関心を深めてもらうことが目的である。

## 2 生徒

上田千曲高校 生活福祉科で選択「生活支援技術」を選択している3年生8名

愛称…「ちくまこガールズ」

## 3 連携する専門職

サクラケア上田店様 株式会社セリオ様

## 4 対象

上田千曲高校の教職員7名

## 5 日時

7月2日（金）5限（13:25～14:15）

## 6 場所

上田千曲高校 生活福祉科棟2階総合実習室

## 7 内容

福祉用具事業者さんから福祉用具を借りて、それを使って、教職員に教える。

時間は50分。1項目15分で3サイクル

## ①移動の介助…山宮・宮澤・戸山

「プロフィットケア座位保持ティルトリクライニング」

「WHILL Model CK」

## ②排泄の介助…丸山・小宮山・武捨

「自動採尿器スカットクリーン」

「自動ラップ式トイレラップポン」

## ③移乗の介助…小林・竹内

「車いすグレイスコア」

「スライディングボード」





## 「第2回ちくまJKかいご～介護に夢と希望を～」報告書

### 1 目的

少子高齢化が進む中で、「福祉」の役割はますます重要となってきた。

今から4年後の2025年には、「団塊の世代」が75歳を迎え、日本はさらなる「超高齢社会」に突入する。このような社会の変化において、医療や介護は、その職を担う専門職だけでなく、地域で暮らす全ての人に必要となる。そこで、福祉を専門的に学ぶ高校生が、福祉に関わる専門職や企業などと連携し、地域の方に介護の知識や技術を体験的に学んでもらうことで、介護についての関心を深めてもらうことが目的である。

### 2 生徒

上田千曲高校 生活福祉科で選択「生活支援技術」を選択している3年生8名  
愛称…「ちくまこガールズ」

### 3 対象

上田千曲高校の教職員5名

### 4 日時

令和3年12月10日（金）5限（13：25～14：15）

### 5 場所

上田千曲高校 生活福祉科棟2階 福祉実習室

### 6 内容

#### ①もしバナゲームを使って終末期ケアについて考える

- ・4人グループを4つ作り、カードを使ってもしも余命が半年となってしまったらという状況を想定し、自分がどんな価値観を大切にしておきたいかを話し合う。話し合うことで、自分の価値観と他者の価値観を共有する。



#### <ゲームの様子>

